座間市文化協会会報

座間市囲碁連盟　相武棋楽会　入谷歌舞伎会　座間市俳句連盟　座間市短歌連盟
座間市菊友会　座間華道協会　座間市川柳連盟　座間市民謡連合会　座間市書道連盟

ぶんきょう

座間市詩吟連盟　座間さつき会　座間市茶道連盟　座間市謡曲連盟　座間市写真連盟
座間市三曲協会　座間市民踊連盟　座間ふるさとガイドの会　谷戸山山野草会

R5.3.1　No.93

発行　座間市文化協会　　連絡先　座間市教育委員会教育部生涯学習課文化係　座間市緑ケ丘1-1-1　℡046-252-8476

令和4年度座間市民芸術祭山野草展の動画を公開中

令和4年5月18日～20日にハーモニーホール座間常設展示室で開催した令和4年度座間市民芸術祭山野草展の様子を座間市公式チャンネル（YouTube）で公開しています。

ぜひご覧ください。

座間市公式チャンネル（YouTube）

こちらから
ご覧いただけます♪

座間市俳句連盟　新年度の新たなる取組み

令和5年度の座間市俳句連盟の新たな目標は二つ。

一つ目は、「初心者のための俳句入門教室」を開催すること。長く続いている加盟者の漸減傾向に歯止めをかけ、俳句を楽しむ人を確実に増やしていくため、連盟をあげてこの課題に取り組むこととしました。毎年10名程度の新規加盟者を発掘し、これを継続的に毎年続ける決意です。今年は10名、5年後には50名の拡大が目標です。ちなみに現会員数は30余名です。

もう一つはインターネット環境における情報発信、ささやかながらも座間市俳句連盟のホームページの開設です。高齢化の進む連盟の状況を考えると次世代の人たちへの呼びかけは必須です。各サークルの活動内容の見える化、一般対象の初心者講座や句会などへの参加呼びかけ、また、過去の句会の作品のアーカイブの構築などに力を注ぎたいと考えています。この取り組みがこの課題への絶対的な施策というわけではないでしょうが、時代の必然として位置付けています。

（桑野　剛）

令和5年度座間市民芸術祭予定表

＜展示部門＞

○山野草展	5/12(金)～5/14(日)
○さつき花季展	5/20(土)～5/21(日)
○いけばな展	10/8(日)～10/9(月・祝)
○さつき盆栽展	10/13(金)～10/15(日)
○文芸展	10/13(金)～10/15(日)
○「座間の歴史」展	10/20(金)～10/22(日)
○書道展	10/27(金)～10/29(日)
○菊花展	10/31(火)～11/5(日)
○写真展	11/23(木)～11/25(土)

＜催し物部門＞

○民謡舞踊発表会	10/7(土)
○謡曲発表会	10/9(月・祝)
○三曲発表会	10/15(日)
○民踊発表会	10/28(土)
○入谷歌舞伎公演	11/26(日)

＜競技部門＞

○囲碁大会	10/15(日)
○将棋大会	11/12(日)

座間ふるさとガイドの会

毎月の定例会、綾瀬市神崎遺跡見学、座間市民芸術祭、市民講演会、秋の文化財巡り、注連縄作り、座間市観光協会の相模七福神巡り、新規の老人クラブ連合会地区別の講演会を実施しました。

（伊藤浩史）

座間市民芸術祭「座間の歴史」展

文化財ガイドの様子

令和4年度座間市民芸術祭文芸展受賞作品

短歌

伊田　登美子先生　御選

（天）障りなき嘘も幾つかあるならむ欺くして夫との平穏保つ　勝家　幸子
（地）次に訪ふ日をカレンダーに丸つけて母の眠れる特養を去る　遠藤　寛
（人）万華鏡覗けば魔法の花が咲き愁いひととき忘れて廻す　松井マチ子

梅田　稔　先生　御選

（天）ウクライナの瓦礫の街をも包むでせう今わが享くる望の月光は　髙田　孝子
（地）癌薬に髪半ば抜けし我が頭さすりくる孫を笑みて抱きしむ　遠藤　寛
（人）信号を待つ東の間も身を移す吾より細し電柱の陰　清水　園江

高橋　正利　先生　御選

（天）山林と八百坪のその宅地村に寄付してすがすがしけれ　岩本　修子
（地）空おおう樹樹を飽かずにながむればわれにいや増す豊かな孤独　原田　好子
（人）猛暑日も萎えることなく蔓伸ばし南瓜の天下他を寄せつけず　藤本　信雄

俳句

一席　華やかに別れてひとり花疲れ　長野　保代
二席　ほほえみも言葉のひとつ小六月　谷本さちこ
三席　無人駅一直線の青田風　折下　慶子
　　地下壕の黙に灯して蝉しぐれ　横山　美和

川柳

特　何事もない幸せをかみしめる　小出　秀二
　　皆勤賞成績よりも誇らしい　伊藤　祥子
　　孫が描くおばあちゃんは超美人　稲垣　文乃
　　付けばいい診察カードポイントが　森　千恵子
　　難病が癒えて踊りの輪に入る　大谷　美良

編集後記

ある大学の研究によると、人助けを行った人ほど幸福感が高いことが分かったそうだ。それはグループや団体だからこそ、なおさら感じられることが多いと思います。

楽しく健康に続けて行くために、広報委員会では「ぶんきょう」をたくさんの方に読んでいただき仲間を増やし、各活動を素晴らしいものにしていただきたいと考えています。

一度引退したスポーツ選手も現役復帰しています。以前の仲間にも声をかけるなどして仲間を増やし、幸福感を分かち合っていただけたらうれしいです。

（広報委員　小島　千栄子）

座間市民謡連合会

昨年の10月2日(日)に座間市民芸術祭民謡舞踊発表会を開催させていただき、会員一同御礼申し上げます。会員皆で楽しく発表させていただき、コロナ禍での3年間のお休みも感じないくらいの発表会でした。お客様も多く、うれしい思いでした。5月には老人憩いの家で練習会を開きます。

年齢も重ねて来ましたが、会員皆で精一杯がんばりたいと思います。

（大園華舟（粟竹好子））

座間市民芸術祭民謡舞踊発表会

座間市詩吟連盟

昨年11月27日（日）ハーモニーホール座間小ホールにて、座間市民芸術祭の一環として座間市長をはじめとしたご来賓をお招きし、3年ぶりに秋の大会を開催することができました。当日は、約70名の会員がマスク着用での吟詠を披露するなど様々な感染対策を講じての開催となりましたが、日頃の精進の成果を発表する場として大いに楽しむことができました。

春季大会については、現在開催時期が未定ですが、決定次第ご案内差し上げますので、ぜひご鑑賞くださるようお願いいたします。

（山本隆和）

入谷歌舞伎会

コロナ禍が3年目を迎えましたが、練習場所である座間市公民館は、感染対策を講じながら利用することが可能になり、稽古を再開することができました。令和4年11月6日（日）には座間市民芸術祭に参加し、「弁慶上使の段」、「白浪五人男」を演じ、また鈴鹿長宿はやし保存会の友情出演もいただき、大勢の方に久しぶりの舞台の観覧をいただきました。

また、令和4年7月31日（日）鈴鹿明神社宵宮祭や令和4年12月11日（日）さがみ野ひばり祭での「白浪五人男」の出演、そして、令和5年2月23日（木）には「令和4年度かながわ伝統文化こども歳時記」における、小田原三の丸ホールでの「曽我兄弟」の出演など、今まで公演することができなかった分、目白押しに出演する機会が増えました。

さらには、令和5年6月3日（土）に開催される座間市老人クラブ連合会の60周年記念式にも参加依頼があり、「白浪五人男」を演じる予定で、会員一同休む暇もなく稽古に取り組んでいます。

（島村利明）

座間市民芸術祭入谷歌舞伎公演

座間市川柳連盟

平成30年3月末に先輩格の「座間市川柳会」が43年間の幕を下ろしましたが、一方では座間市公民館の初心者講座から平成25年6月に新たに「川柳友の会」が生まれ、さらにその会員が地元の緑寿会に「緑寿会川柳クラブ」を立ち上げ、昨年は作品展を開催するなどコロナ禍にも負けず元気に活動を続けています。

また、会員は高齢者が多いのですが、「川柳友の会」には貴重な子育て世代のお母さん会員が一人居て、新旧世代の話題を交換し句会の楽しみを盛り上げています。

川柳は、日々心に感じたことを言葉に表し楽しむ座の文芸です。興味のある方は鉛筆と辞書を持って遊びに来てください。以前のように作品発表の機会が戻ることを期待しながら会員一同句作に励みたいと思います。

「川柳友の会」の定例句会は、毎月第1土曜日午前10時から座間市公民館講座室で開いています。

（稲垣文野）

座間市俳句連盟

座間市俳句連盟には現在3つの俳句のサークルがあります。それぞれ月に一度の定例の句会を開き、新作の俳句を持ちより、評価し合い和やかな時間を持っています。

また、年に2回は3つのサークルが集った句会を開き、日頃の成果を披露しています。

（桑野剛）

句会の様子

座間市謡曲連盟

絶世の美女といわれた楊貴妃や小野小町。また、光源氏をめぐる優雅な女性たち。無念の死をとげた武者、探し求める我が子の死に深い母の嘆きが。能は歌舞伎劇で謡は音声の部分である。

曲趣を味わう喜びもあるが、先ずは声を出す。お腹の底から。清水先生の力強く、誠実な姿勢に学ぶ者も威儀を正すのである。

古典芸能の力であろうか。

（宮本明薫）

座間市茶道連盟

座間市茶道連盟では、令和元年に茶道体験教室を行いましたが、その後コロナ禍で中止になっていました。昨年12月に茶道体験教室を再開し、広報で募集、10名の参加者があり、連盟理事の指導で歩き方、座り方、お辞儀の仕方等々熱心に勉強され、最後にお菓子と抹茶を頂き終了しました。来年度も予定行事に考えています。

毎年、夏と秋の茶会がハーモニーホール座間2階奥の和室で行われますが、その茶室は他市にも誉れる茶室ですので、市民の皆様にもご来館いただきたいと思います。コロナ禍に対応した様式の茶会ですので、安心して異空間のお茶室での一服をお楽しみいただきたいと思います。

（大矢枝利子）

茶道体験教室の様子

谷戸山山野草会

―活動について―

各自の山野草を剪定したり植え替えたり、たくさん増えた苗は分けてもらい鉢植えにします。

伊豆へのバスツアーで韮山反射炉へ行き、紅葉を楽しんでいる様子

みんなの教科書

今はスマホを活用して調べることも多いです。

座間華道協会

令和4年度座間市民芸術祭において、「第50回いけばな展」を開催しました。令和2年度に盛大に開催する計画でしたが、コロナ禍で中止となりました。令和4年度に感染拡大防止に留意しながらでしたが、開催することができました。

令和4年度は神奈川県でのいけばな展も多く再開され、令和5年度の武相華道展（町田5月）、神奈川県華道展（厚木6月）には、座間華道協会からの出展数を増やします。ご案内を市庁舎ロビーのいけばな作品の横に配架しますので、多くの皆さまにいけばなに親しんでいただきたいと願っております。

初めての方にいけばなを楽しんでいただきたく、座間市国際交流協会による「外国人のための日本文化体験」プログラムに協力させていただきました。

また、毎年新学期前に「親子いけばな体験教室」を開催しています。体験後も「いけばな」を楽しんでいただくための「親子いけばな教室」も市内7か所のコミュニティセンター等で開催し、その生徒さんたちが座間市民芸術祭で作品を発表するコーナーを設けています。いけばなを未来に繋げてもらうことをめざして、活動していきます。

（渡部蘆舟）

座間市書道連盟

コロナ禍となりもうすぐ3年になります。前年度に行う予定の講習会が二度の延期を経てようやく開催できました。書道教養講座「書の疑問」と題し、武井魯石先生を講師にお迎えし、サニープレイス座間において、46名の参加者でした。

座間市民芸術祭書道展は、コロナ禍で2年間は市ホームページでの開催となりましたが、今年度はハーモニーホール座間ギャラリーで開催できました。56点の出品でした。

12月には座間市国際交流協会の「外国人のための日本文化体験」の書道部門において、協力しました。漢字の下にスペルを書いて手本を用意、好きな字を選んで書き方、筆の持ち方等、役員が近くで教えました。あっという間に終わりましたが、楽しく書いていた様子でした。

（峰尾昌子）

座間市民芸術祭いけばな展